

## 封筒の宛名のお子さんご家族の状況についてお伺いします

問1 お住まいの地区（小学校区）があてはまる番号1つに○をつけてください。

1 金足西	2 港北	3 下新城	4 飯島	5 土崎	6 土崎南
7 高清水	8 寺内	9 飯島南	10 外旭川	11 泉	12 八橋
13 旭北	14 川尻	15 築山	16 中通	17 保戸野	18 明德
19 旭南	20 旭川	21 広面	22 下北手	23 太平	24 東
25 桜	26 日新	27 勝平	28 豊岩	29 浜田	30 下浜
31 御所野	32 仁井田	33 四ツ小屋	34 牛島	35 上北手	36 大住
37 岩見三内	38 河辺	39 戸島	40 雄和		

問2 宛名のお子さんの生年月をご記入ください。（元号に○をし、口内に数字でご記入ください。数字は一律に一字。）

平成／令和   年   月 生まれ

問3 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数を口内に数字でご記入ください。お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月をご記入ください。

きょうだい数  人 末子の生年月（宛名のお子さんを含む）平成／令和   年   月 生まれ

問4 （1）この調査票にご回答いただく方は、宛名のお子さんからみてどなたですか。母親・父親の場合、（2）の配偶者の有無についてもお答えください。あてはまる番号にそれぞれ○をつけてください。

（1）回答者 1 母親 2 父親 3 その他（ ）  
 （2）配偶者の有無 1 配偶者がいる（⇒問5へ） 2 配偶者はいない（⇒問8へ）

問5 あなた方（ご夫婦）の理想として全部で何人の子どもが欲しいと思いますか（思いましたか）。

人 または  人以上

問6 実際にもつつもりの子どもは全部で何人ですか。

人 または  人以上

問7 問6で問5の数より少ない方にお伺いします。

実際にもつつもりの子どもの人数が、理想とする子どもの人数より少ないのはどうしてですか。主な理由としてあてはまる番号すべてに○をつけてください。

- |                             |                      |
|-----------------------------|----------------------|
| 1 仕事や趣味を優先したい               | 2 仕事と子育ての両立が難しい      |
| 3 職場の理解が得られない               | 4 結婚するのが遅かった         |
| 5 配偶者が子どもを欲しがらない            | 6 妊娠・出産が精神的・肉体的に大変   |
| 7 年齢的に妊娠・出産が難しい             | 8 健康上の理由で妊娠・出産が難しい   |
| 9 不妊治療にお金がかかる               | 10 出産費用等の経済的負担が大きい   |
| 11 子どもの医療費等の経済的負担が大きい       | 12 育児休業制度等の保障が不十分    |
| 13 子どもに対する手当等による経済的援助が不十分   | 14 子どもの預け先がない        |
| 15 保育所や幼稚園等にかかる経済的負担が大きい    | 16 義務教育にかかる経済的負担が大きい |
| 17 高等学校教育にかかる経済的負担が大きい      | 18 大学教育にかかる経済的負担が大きい |
| 19 育児が精神的・肉体的に大変            |                      |
| 20 子育てに対する配偶者の協力が少なく、負担が大きい |                      |

問8 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係であてはまる番号1つに○をつけてください。

- 1 主に両親    2 主に母親    3 主に父親    4 主に祖父母    5 その他（                      ）

## 子どもの育ちをめぐる環境についてお伺いします

問9 宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- 1 （日常的に）祖父母等の親族  
 2 （緊急時もしくは用事の際に）祖父母等の親族  
 3 （日常的に）友人・知人  
 4 （緊急時もしくは用事の際に）友人・知人  
 5 いない

問10 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- 1 いる／ある    ⇒ 問10-1へ                      2 いない／ない    ⇒ 問11へ

問10-1 問10で「1 いる／ある」に○をつけた方にお伺いします。

お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- |   |                        |
|---|------------------------|
| 1 親族（親・きょうだいなど）                                   | 2 友人や知人                |
| 3 近所の人  | 4 子育て支援団体（育児サークル、NPO等） |
| 5 幼稚園、保育所、認定こども園                                  | 6 学校                   |
| 7 民生委員・児童委員                                       | 8 かかりつけの医師             |
| 9 インターネット   |                        |
| 10 市の子育て関連担当窓口（子ども未来センター、秋田市版ネウボラ※1、子育てナビゲーター※2等） |                        |
| 11 その他 【例】ベビーシッター（                      ）         |                        |

※1 秋田市版ネウボラ：「ネウボラ」とはフィンランド語で、「相談する場」という意味。子ども健康課内に開設している相談窓口で、母子保健コーディネーター（助産師等）が中心となり、妊娠期から相談に応じている。

※2 子育てナビゲーター：子育て家庭が必要な支援を選択して利用できるよう情報提供し、手続きをサポートする相談員

問11 子育てに関する情報をどこ（誰）から入手していますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- |                             |                                |
|-----------------------------|--------------------------------|
| 1 親族（親・きょうだいなど）             | 2 友人や知人                        |
| 3 近所の人                      | 4 子育て支援団体（育児サークル、NPO等）         |
| 5 幼稚園、保育所、認定こども園            | 6 学校                           |
| 7 民生委員・児童委員                 | 8 かかりつけの医師                     |
| 9 インターネット                   | 10 市の子育て関連担当窓口                 |
| 11 「広報あきた」など市の情報誌           | 12 市ホームページ「子育て情報」              |
| 13 市LINE公式アカウント「秋田市子育てLINE」 | 14 市公式Instagram「秋田市子育て情報」      |
| 15 テレビ、ラジオ、新聞               | 16 子育て雑誌・育児書                   |
| 17 子育てアプリ                   | 18 コミュニティー誌                    |
| 19 情報の入手先がわからない             | 20 その他（                      ） |

問 12 今後、どのような子育て支援策が必要だと思えますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- 1 子どもを遊ばせながら、子育てについて語り合える場を増やす
- 2 子ども連れでも出かけやすい講習やイベントの場を増やす
- 3 子育てに困った時に気軽に相談したり情報が得られる場を増やす
- 4 保育所や幼稚園等にかかる費用負担を軽減する
- 5 保育所や幼稚園等における教育・保育の質の向上を図る
- 6 延長保育（預かり保育）の時間を長くする
- 7 休日保育（日・祝日）の実施施設を増やす
- 8 一時預かり事業（保育所等での一時的な保育）の実施施設数を増やす
- 9 病児・病後児保育事業（病氣中または病氣の回復期の預かり保育）の実施施設数を増やす
- 10 放課後児童クラブ※を増やす
- 11 誰でも気軽に利用できるNPO等による保育サービスが増えるよう促す
- 12 誰でも気軽に利用できるNPO等による家事支援サービスが増えるよう促す
- 13 医療費助成（マル福）を拡大するなど医療費の負担を軽減する
- 14 時間短縮勤務や在宅勤務など多様な働き方ができるよう企業に対して働き方の見直しを促す
- 15 仕事と子育ての両立に取り組む企業が増えるよう促す
- 16 育児休業（産後パパ育休を含む。）や子の看護休暇の取得を促進する
- 17 子育ての講座など子育てについて学べる機会を増やす
- 18 妊娠期からの健康や食事について学べる機会を増やす
- 19 保健師・助産師が自宅を訪問して、子育てのアドバイスをする
- 20 自治体独自のスマートフォン向け子育てアプリ（市LINE公式アカウント以外）を配信する
- 21 子ども連れでバスなどの公共交通機関を利用する際の費用負担を軽減する
- 22 行事に参加する際の託児所をつくる
- 23 児童養護施設に親子で短期間の入所をし、子どもへの関わり方などの支援を受ける制度をつくる
- 24 男性の家事・育児に関する講習の場を増やす
- 25 家事支援サービスにかかる費用負担を軽減する
- 26 その他（）
- 27 特になし

※放課後児童クラブ：地域によって学童保育などと呼ばれています。保護者が就労等により昼間家庭にいない小学生を対象に、支援員の下、生活の場を提供するものです。利用の際は事前に登録し、一定の利用料がかかります。

## 宛名のお子さんの保護者の就労状況についてお伺いします

### 問 13～問 14 までの共通注意事項

「正規従業員」：1週5日程度・1日8時間程度の就労  
 「非正規従業員（パート・アルバイト等）」：「正規従業員」以外の就労  
 としてお答えください。

問 13 ～ 問 13-3 は、宛名のお子さんの母親の方の就労状況について、お伺いします。

父子家庭等の場合は記入不要です ⇒ 問 14 へ

問 13 現在の就労状況（自営業、家事従事者含む）について、あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

- |  |  |
|--|--|
| 1 正規従業員であり、産休・育休・介護休業中ではない<br>2 正規従業員であるが、産休・育休・介護休業中である<br>3 非正規従業員（パート・アルバイト等）であり、産休・育休・介護休業中ではない<br>4 非正規従業員（パート・アルバイト等）であるが、産休・育休・介護休業中である<br>5 以前は就労していたが、現在は就労していない<br>6 これまで就労したことがない | } ⇒ 13-1 へ<br><br><br><br><br>} ⇒ 13-3 へ |
|--|--|

問13-1 問13で「1～4」（就労している）に○をつけた方にお伺いします。

1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」、「家を出る時刻」、「帰宅時刻」について、□内に数字でご記入ください。一定でない場合は、もっとも多いパターンについて、ご回答ください。（産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況をご記入ください）

1週当たりの就労日数    □    日	家を出る時刻    □ □    時
1日当たりの就労時間    □ □    時間	帰宅時刻    □ □    時

問 13-2 問 13 で「3または4」非正規従業員（パート・アルバイト等で就労している）に○をつけた方にお伺いします。

⇒ 該当しない方は、問 14 へ

正規従業員への転換希望はありますか。あてはまる番号 1 つに○をつけてください

- |   |
|---|
| 1 正規従業員への転換希望があり、実現できる見込みがある<br>2 正規従業員への転換希望はあるが、実現できる見込みはない<br>3 非正規従業員（パート・アルバイト等）の就労を続けることを希望<br>4 非正規従業員（パート・アルバイト等）をやめて子育てや家事に専念したい |
|---|

問 13-3 問 13 で「5 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6 これまで就労したことがない」に○をつけた方にお伺いします。 ⇒ 該当しない方は、問 14 へ

就労したいという希望はありますか。あてはまる番号・記号それぞれ 1 つに○をつけ、該当する□内には数字をご記入ください。

- |   |  |
|---|--|
| 1 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）<br>2 1年より先、一番下の子どもが □ □ 歳になったころに就労したい<br>3 すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい<br>→希望する就労形態 | {<br>ア. 正規従業員<br>イ. 非正規従業員（パートタイム、アルバイト等）<br>→1週当たり □ 日    1日当たり □ □ 時間<br>} |
|---|--|

問 14 ~ 問 14-3 は、宛名のお子さんの父親の方の就労状況について、お伺いします。

母子家庭等の場合は記入不要です ⇒ 問 15 へ

問 14 現在の就労状況（自営業、家事従事者含む）について、あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

- |   |            |
|---|------------|
| 1 正規従業員であり、産休・育休・介護休業中ではない              | } ⇒ 14-1 へ |
| 2 正規従業員であるが、産休・育休・介護休業中である              |            |
| 3 非正規従業員（パート・アルバイト等）であり、産休・育休・介護休業中ではない |            |
| 4 非正規従業員（パート・アルバイト等）であるが、産休・育休・介護休業中である |            |
| 5 以前は就労していたが、現在は就労していない                 | } ⇒ 14-3 へ |
| 6 これまで就労したことがない                         |            |

問14-1 問14で「1～4」（就労している）に○をつけた方にお伺いします。

1 週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」、「家を出る時刻」、「帰宅時刻」について、□内に数字でご記入ください。一定でない場合は、もっとも多いパターンについて、ご回答ください。（産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況をご記入ください）

1 週当たりの就労日数    □    日	家を出る時刻    □ □    時
1 日当たりの就労時間    □ □    時間	帰宅時刻    □ □    時

問 14-2 問 14 で「3 または 4」（パート・アルバイト等で就労している）に○をつけた方にお伺いします。

⇒ 該当しない方は、問 15 へ

正規従業員への転換希望はありますか。あてはまる番号 1 つに○をつけてください

- |                                      |
|--------------------------------------|
| 1 正規従業員への転換希望があり、実現できる見込みがある         |
| 2 正規従業員への転換希望はあるが、実現できる見込みはない        |
| 3 非正規従業員（パート・アルバイト等）の就労を続けることを希望     |
| 4 非正規従業員（パート・アルバイト等）をやめて子育てや家事に専念したい |

問 14-3 問 14 で「5 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6 これまで就労したことがない」に○をつけた方にお伺いします。 ⇒ 該当しない方は、問 15 へ

就労したいという希望はありますか。あてはまる番号・記号それぞれ 1 つに○をつけ、該当する□内には数字をご記入ください。

1 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）
2 1年より先、一番下の子どもが □ □ 歳になったころに就労したい
3 すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
→希望する就労形態
ア. 正規従業員
イ. 非正規従業員（パートタイム、アルバイト等）
→ 1 週当たり □ 日    1 日当たり □ □ 時間

## 宛名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況についてお伺いします

※ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。具体的には、幼稚園や保育所など、問 15-1 に示した事業が含まれます。

問 15 宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

- |                     |                      |
|---------------------|----------------------|
| 1 利用している ⇒ 問 15-1 へ | 2 利用していない ⇒ 問 15-7 へ |
|---------------------|----------------------|

問 15-1 ～ 問 15-5 は、「1 利用している」に○をつけた方にお伺いします。

問 15-1 宛名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

(⇒ 23・24 ページ「(参考資料) 秋田市内の教育・保育等施設一覧」も参照してください)

- |   |   |
|---|---|
| 1 幼稚園（通常の教育時間の利用）   |   |
| 2 幼稚園の預かり保育（通常の教育時間の前後に預かる事業のうち定期的な利用のみ）                                  |   |
| 3 認可保育所（秋田市の認可を受けた定員20人以上の施設）   |   |
| 4 認定こども園（幼稚園と保育所の両方の機能を併せ持つ施設）  |   |
| 5 認定こども園（1号）の預かり保育（通常の教育時間の前後に預かる事業のうち定期的な利用のみ）                           |   |
| 6 小規模保育事業（秋田市の認可を受けた定員が概ね6～19人のもの（対象児童年齢0～2歳））                            |   |
| 7 事業所内保育事業（秋田市の認可を受けた施設で、実施する法人の従業員のお子さんと一緒に、地域の0から2歳までの保育を必要とする児童を預かる施設） |   |
| 8 企業主導型保育事業（実施する法人の従業員のお子さんを預かる施設で、地域枠が設定されている場合は地域の保育を必要とする児童の利用が可能）     |   |
| 9 認可外保育施設・幼稚園   |   |
| 10 ベビーシッター  |   |
| 11 ファミリー・サポート・センター（会員制の地域住民が子どもを預かる事業）                                    |   |
| 12 その他（   | ） |

問 15-2 宛名のお子さんは、平日どこの地区で教育・保育の事業を利用していますか。平日最も「定期的に」利用している地区としてあてはまる番号 1 つに○をつけてください。

- |         |        |         |        |        |       |
|---------|--------|---------|--------|--------|-------|
| 1 金足西   | 2 港北   | 3 下新城   | 4 飯島   | 5 土崎   | 6 土崎南 |
| 7 高清水   | 8 寺内   | 9 飯島南   | 10 外旭川 | 11 泉   | 12 八橋 |
| 13 旭北   | 14 川尻  | 15 築山   | 16 中通  | 17 保戸野 | 18 明德 |
| 19 旭南   | 20 旭川  | 21 広面   | 22 下北手 | 23 太平  | 24 東  |
| 25 桜    | 26 日新  | 27 勝平   | 28 豊岩  | 29 浜田  | 30 下浜 |
| 31 御所野  | 32 仁井田 | 33 四ツ小屋 | 34 牛島  | 35 上北手 | 36 大住 |
| 37 岩見三内 | 38 河辺  | 39 戸島   | 40 雄和  |        |       |

問 15-3 問 15-1 で「1 幼稚園」から「8 企業主導型保育事業」までに○を付けた方にお伺いします。「定期的に」利用している理由をお答えください。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

(1) 「1 幼稚園」、 「2 幼稚園の預かり保育」に○をつけた方

- 1 自宅や職場の近くにある等立地が便利だから
- 2 幼児教育が重要だと思うから
- 3 伝統、園舎、教育方針等に特色があるから
- 4 就労しているが、送り迎え等対応してくれる人がいるから
- 5 第一希望の保育所や認定こども園に入れなかったから
- 6 親が卒園生だから
- 7 特に理由はない
- 8 その他 ( )

(2) 「3 認可保育所」に○をつけた方

- 1 自宅や職場の近くにある等立地が便利だから
- 2 幼児教育が重要だと思うから
- 3 就労していて他に選択肢がなかったから
- 4 伝統、園舎、保育方針等に特色があるから
- 5 第一希望の認定こども園や幼稚園に入れなかったから
- 6 親が卒園生だから
- 7 特に理由はない
- 8 その他 ( )

(3) 「4 認定こども園」、 「5 認定こども園（1号）の預かり保育」に○をつけた方

- 1 自宅や職場の近くにある等立地が便利だから
- 2 幼児教育が重要だと思うから
- 3 保育所と幼稚園を併せ持つ施設だから
- 4 伝統、園舎、保育方針等に特色があるから
- 5 第一希望の保育所や幼稚園に入れなかったから
- 6 親が卒園生だから
- 7 特に理由はない
- 8 その他 ( )

(4) 「6 小規模保育事業」「7 事業所内保育事業」「8 企業主導型保育事業」に○を付けた方

- 1 自宅や職場の近くにある等立地が便利だから
- 2 少人数で保育してくれるから
- 3 未満児だけで保育してくれるから
- 4 家庭での保育に雰囲気に近いから
- 5 第一希望の保育所や認定こども園に入れなかったから
- 6 企業からの福利厚生面（保育料の助成など）で厚遇が受けられるから
- 7 特に理由はない
- 8 その他 ( )

問15-4 問15-1で「3 認可保育所」から「4 認定こども園」までに○を付けた方にお伺いします。

「3 認可保育所」、「4 認定こども園」に入園時のお子さんの年齢は何歳何ヶ月ですか。また、お子さんの保護者が希望する入園時のお子さんの年齢は何歳何ヶ月ですか。

	入園時の年齢
(1) 実際	□歳 □□ヶ月
(2) 希望	□歳 □□ヶ月

問 15-5 平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1週当たり何日、1日当たり何時間（何時から何時まで）かを、口内に具体的な数字でご記入ください。

	1週当たり	1日当たり（利用時間）
(1) 現在	<input type="text"/> 日	<input type="text"/> <input type="text"/> 時間（ <input type="text"/> <input type="text"/> 時～ <input type="text"/> <input type="text"/> 時）
(2) 希望	<input type="text"/> 日	<input type="text"/> <input type="text"/> 時間（ <input type="text"/> <input type="text"/> 時～ <input type="text"/> <input type="text"/> 時）

問 15-6 平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている理由についてお伺いします。主な理由としてあてはまる番号すべてに○をつけてください。

- 1 子どもの教育や発達のため
- 2 子育て（教育を含む）をしている方が現在就労している
- 3 子育て（教育を含む）をしている方が就労予定がある／求職中である
- 4 子育て（教育を含む）をしている方が家族・親族などを介護している
- 5 子育て（教育を含む）をしている方が病気や障がいがある
- 6 子育て（教育を含む）をしている方が学生である
- 7 その他（）

⇒ 問 16 へ

問 15-7 **問 15 で「2 利用していない」に○をつけた方にお伺いします。**

利用していない理由は何ですか。理由としてあてはまる番号すべてに○をつけてください。

- 1 （子どもの教育や発達のため、母親か父親が就労していないなどの理由で）利用する必要がない
- 2 子どもの祖父母や親戚の人がみている
- 3 近所の人や父母の友人・知人がみている
- 4 利用したいが、保育・教育の事業に空きがない
- 5 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない
- 6 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
- 7 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない
- 8 子どもがまだ小さいため（歳くらいになったら利用しようと考えている）
- 9 その他（）

問 16 **すべての方にお伺いします。**

現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したい事業をお答えください。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

（⇒ 24・25 ページ「**参考資料**」秋田市内の教育・保育等施設一覧」も参照してください）

- 1 幼稚園（通常の教育時間の利用）
- 2 幼稚園の預かり保育（通常の教育時間の前後に預かる事業のうち定期的な利用のみ）
- 3 認可保育所（秋田市の認可を受けた定員20人以上の施設）
- 4 認定こども園（幼稚園と保育所の両方の機能を併せ持つ施設）
- 5 認定こども園（1号）の預かり保育（通常の教育時間の前後に預かる事業のうち定期的な利用のみ）
- 6 小規模保育事業（秋田市の認可を受けた定員が概ね6～19人のもの（対象児童年齢0～2歳））
- 7 事業所内保育事業（秋田市の認可を受けた施設で、実施する法人の従業員のお子さんと一緒に、地域の0から2歳までの保育を必要とする児童を預かる施設）



- 8 企業主導型保育事業（実施する法人の従業員のお子さんを預かる施設で、地域枠が設定されている場合は地域の保育を必要とする児童の利用が可能）
- 9 認可外保育施設・幼稚園
- 10 ベビーシッター
- 11 ファミリー・サポート・センター（会員制の地域住民が子どもを預かる事業）
- 12 その他（ ）

問 16-1 現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したい（利用できる）地区をお答えください。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1 金足西	2 港北	3 下新城	4 飯島	5 土崎	6 土崎南
7 高清水	8 寺内	9 飯島南	10 外旭川	11 泉	12 八橋
13 旭北	14 川尻	15 築山	16 中通	17 保戸野	18 明德
19 旭南	20 旭川	21 広面	22 下北手	23 太平	24 東
25 桜	26 日新	27 勝平	28 豊岩	29 浜田	30 下浜
31 御所野	32 仁井田	33 四ツ小屋	34 牛島	35 上北手	36 大住
37 岩見三内	38 河辺	39 戸島	40 雄和		

問 16-2 問 16 で「1 幼稚園」または「2 幼稚園の預かり保育」に○をつけ、かつ 3～12 のいずれかに○をつけた方にお伺いします。

特に幼稚園（幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む）の利用を強く希望しますか。

あてはまる番号に○をつけてください。

- 1 はい
- 2 いいえ

## 宛名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況についてお伺いします

問 17 宛名のお子さんは、現在、「子ども未来センター」や「子育て交流ひろば（各市民サービスセンター）」や「子ども広場（フォンテ秋田 6 階）」を利用していますか。また、利用している場合、おおよその利用回数（頻度）を口内に数字でご記入ください。

- 1 利用している  
     1 週当たり  回 もしくは 1 カ月当たり  回程度
- 2 利用していない

問 18 「子ども未来センター」や「子育て交流ひろば（各市民サービスセンター）」や「子ども広場（フォンテ秋田 6 階）」について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。あてはまる番号 1 つに○をつけて、おおよその利用回数（頻度）を口内に数字でご記入ください。

- 1 利用していないが、今後利用したい  
     1 週当たり  回 もしくは 1 カ月当たり  回程度
- 2 すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい  
     1 週当たり 更に  回 もしくは 1 カ月当たり 更に  回程度
- 3 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない

問 19 問 17 で「2 利用していない」に○をつけた方にお伺いします。

その理由についてあてはまる番号すべてに○をつけてください。

- |                                   |                  |
|-----------------------------------|------------------|
| 1 施設・機能に魅力がない                     | 2 自宅から遠い         |
| 3 自家用車で行きづらい<br>(有料駐車場、駐車スペース不足等) | 4 アクセス（交通、館内）が悪い |
| 5 利用可能日・時間が希望と合わない                | 6 施設があることを知らなかった |
| 7 その他 (                           | )                |

⇒ **問 20 へ**

問 20 すべての方にお伺いします。

秋田市で実施している下記の事業についてお答えください。①～⑫の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。

	A 知っている	B これまでに利用 したことがある	C 今後利用したい
①秋田市版ネウボラ※1 (市保健所2階子ども健康課内)	はい    いいえ	はい    いいえ	はい    いいえ
②子ども健康課の健康教育事業 (両親学級、食生活学級、離乳食教室、 幼児食教室、むし歯予防教室等)	はい    いいえ	はい    いいえ	はい    いいえ
③ファミリー・サポート・センター	はい    いいえ	はい    いいえ	はい    いいえ
④子ども未来センター発行の子育て 情報誌	はい    いいえ	はい    いいえ	はい    いいえ
⑤市ホームページ「子育て情報」	はい    いいえ	はい    いいえ	はい    いいえ
⑥市 LINE 公式アカウント「秋田市 子育てLINE」	はい    いいえ	はい    いいえ	はい    いいえ
⑦市公式Instagram「秋田市子 育て情報」	はい    いいえ	はい    いいえ	はい    いいえ
⑧市立秋田総合病院の小児救急	はい    いいえ	はい    いいえ	はい    いいえ

⑨かぞくぶっくぱっく事業※2	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑩読書の記録帳事業※3	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑪在宅子育てサポート事業※4	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑫図書館でのおはなし会・読み聞かせ	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ

- ※1 秋田市版ネウボラ：「ネウボラ」とはフィンランド語で、「相談する場」という意味。子ども健康課内に開設している相談窓口で、母子保健コーディネーター（助産師等）が中心となり、妊娠期から相談に応じている。
- ※2 かぞくぶっくぱっく事業：家族ぐるみで読書を楽しめるよう、乳幼児から大人までを対象に、本を複数冊詰め合わせたパックを貸し出す図書館の事業。
- ※3 読書の記録帳事業：0歳から小学生までの子どもが借りた本の記録を残すことができる「読書の記録帳」を発行する図書館の事業。
- ※4 在宅子育てサポート事業：在宅で子育てしている保護者が孤立感を強めないよう、保育所や幼稚園等に通っていない就学前の児童を養育している世帯に対し、親子の多様なニーズに対応する複数のプランに利用できるクーポン券を交付する事業。

## 宛名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望についてお伺いします

問 21 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。希望がある場合は、利用したい時間帯をご記入ください。

※教育・保育事業とは、幼稚園、保育所、認定こども園、認可外保育施設などの事業を指し、親族・知人による預かりは含みません。

（⇒ 24・25 ページ「(参考資料) 秋田市内の教育・保育等施設一覧」も参照してください）

### (1) 土曜日

1	利用する必要はない	} ⇒	利用したい時間帯		
2	ほぼ毎週利用したい		} ⇒	□ □ 時から	□ □ 時まで
3	月に1～2回は利用したい				

### (2) 日曜日・祝日

1	利用する必要はない	} ⇒	利用したい時間帯		
2	ほぼ毎週利用したい		} ⇒	□ □ 時から	□ □ 時まで
3	月に1～2回は利用したい				

問 21-1 問 21 の (1) で、「3 月に1～2回は利用したい」に○をつけた方にお伺いします。

毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1 月に数回仕事が入るため	2 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため
3 親族の介護や手伝いが必要なため	4 息抜きのため
5 その他( )	

問 21-2 問 21 の (2) で、「2 ほぼ毎週利用したい」「3 月に1～2回は利用したい」に○をつけた方にお伺いします。

利用したい理由は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1 仕事のため	2 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため
3 親族の介護や手伝いが必要なため	4 息抜きのため
5 その他( )	

問 21-2-1 問 21 の (2) で、「2 ほぼ毎週利用したい」「3 月に1~2回は利用したい」に○をつけた方にお伺いします。

利用希望日に利用できていますか。いずれかに○をつけてください。

1 はい	2 いいえ
3 その他( )	

問 21-2-2 問 21-2-1 で、「2 いいえ」に○をつけた方にお伺いします。

利用希望日に利用できない理由は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1 申し込んだ施設の定員が満員なため	2 近くに実施施設がないため
3 お子さんが通う保育所等で未実施なため	4 その他( )

問 22 「幼稚園」を利用されている方にお伺いします。 ⇒ 該当しない方は、問 23 へ

宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例)09時~18時のように24時間制でご記入ください(数字は一桁に一字)。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

1 利用する必要はない	⇒ 利用したい時間帯 □□時から □□時まで
2 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい	
3 休みの期間中、週に数日利用したい	

問 22-1 問 22 で、「3 週に数日利用したい」に○をつけた方にお伺いします。

毎日ではなく、たまに利用したい理由について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1 週に数回仕事が入るため	2 買い物等の用事をまとめて済ませるため
3 親等親族の介護や手伝いが必要なため	4 息抜きのため
5 その他( )	

## 宛名のお子さんの病気の際の対応についてお伺いします (平日の教育・保育を利用する方のみ)

問 23~問 23-4 は、平日の定期的な教育・保育の事業を利用していると答えた保護者の方(問 15 で1に○をつけた方)にお伺いします。 ⇒ 該当しない方は、問 24 へ

問 23 この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで通常の利用できなかったことはありますか。

1 あった ⇒ 問 23-1 へ	2 なかった ⇒ 問 24 へ
------------------	-----------------

問 23-1 宛名のお子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法としてあてはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も□内に数字でご記入ください(半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください)。

1年間の対処方法	日数
ア 母親が休んだ	□□日
イ 父親が休んだ	□□日
ウ (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	□□日
エ 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	□□日
オ 病児・病後児の保育を利用した (保育所(園)で実施しているサービスを含む)	□□日

⇒ 問 23-2 へ

カ	ベビーシッターを利用した	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 日
キ	ファミリー・サポート・センターを利用した	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 日
ク	仕方なく子どもだけで留守番をさせた	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 日
ケ	その他 ( )	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 日

問 23-2 問 23-1 で「ア」「イ」のいずれかに○をつけた方にお伺いします。

その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。あてはまる番号 1 つに○をつけ、日数についても 口内に数字でご記入 ください。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

- |   |   |
|---|---|
| 1 | 利用したい ⇒ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 日 ⇒ <b>問 23-3 へ</b> |
| 2 | 利用したいとは思わない ⇒ <b>問 23-4 へ</b>   |

問 23-3 問 23-2 で「1 利用したい」に○をつけた方にお伺いします。

上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。あてはまる番号 すべてに○をつけて ください。

- |   |   |
|---|---|
| 1 | 他の施設（例：幼稚園・保育所等）に併設した施設で子どもを保育する事業            |
| 2 | 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業                         |
| 3 | 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業（例：ファミリー・サポート・センター等） |
| 4 | その他 ( )                                       |

⇒ **問 24 へ**

問 23-4 問 23-2 で「2 利用したいとは思わない」に○をつけた方にお伺いします。

そう思われる理由についてあてはまる番号 すべてに○をつけて ください。

- |   |                         |
|---|-------------------------|
| 1 | 病児・病後児を他人にみてもらうのは不安     |
| 2 | 質に不安がある                 |
| 3 | 利便性（立地や利用可能時間日数など）がよくない |
| 4 | 利用料がかかる・高い              |
| 5 | 利用料がわからない               |
| 6 | 利用方法（手続き等）がわからない        |
| 7 | 親が仕事を休んで対応する            |
| 8 | その他 ( )                 |

⇒ **問 24 へ**

## 宛名のお子さんの不特定の教育・保育事業や宿泊を伴う 一時預かり等の利用についてお伺いします

問 24 宛名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不特定の就労等の目的で不特定に利用している事業はありますか。ある場合は、あてはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数（おおよそ）も口内に数字でご記入ください。

1 一時預かり (私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業)	□	□	日
2 幼稚園の預かり保育 (通常の教育時間を延長して預かる事業のうち不特定に利用する場合のみ)	□	□	日
3 ファミリー・サポート・センター (会員制の地域住民が子どもを預かる事業)	□	□	日
4 ベビーシッター	□	□	日
5 その他 ( )	□	□	日
6 利用していない	⇒ 問24-1へ		

問 24-1 問 24 で「7 利用していない」に○をつけた方にお伺いします。

現在利用していない理由は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1 特に利用する必要がない	
2 利用したい事業が地域にない	
3 質に不安がある	
4 利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない	
5 利用料がかかる・高い	
6 利用料がわからない	
7 自分が利用できるのかわからない	
8 利用方法（手続き等）がわからない	
9 その他 ( )	

問 25 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不特定の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無についてあてはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください（利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を口内に数字でご記入ください。）。なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1 利用したい	計 □ □ 日	⇒ 問25-1へ
ア 私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的	□ □ 日	
イ 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院 等	□ □ 日	
ウ 不特定の就労	□ □ 日	
エ その他 ( )	□ □ 日	
2 利用する必要はない ⇒ 問26へ		

問 25-1 問 25 で「1 利用したい」に○をつけた方にお伺いします。

問 25 の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- |   |   |
|---|---|
| 1 | 大規模施設で子どもを保育する事業（例：幼稚園・保育所等）                  |
| 2 | 小規模施設で子どもを保育する事業（例：秋田市子ども広場（フォンテ秋田 6 階）等）     |
| 3 | 地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業（例：ファミリー・サポート・センター等） |
| 4 | その他（ ）  |

問 26 この 1 年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の育児疲れや育児不安、病気など）により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。あった場合は、この 1 年間の対処方法としてあてはまる番号・記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も口内に数字でご記入ください。

	1 年間の対処方法	日数
1 あった	ア （同居者を含む）親族・知人にみてもらった	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 泊
	イ 短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した（児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業）	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 泊
	ウ イ以外の保育事業（認可外保育施設、ベビーシッター等）を利用した	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 泊
	エ 仕方なく子どもを同行させた	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 泊
	オ 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 泊
	カ その他（ ）	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 泊
2 なかった		

## 宛名のお子さんの放課後の過ごし方についてお伺いします

問 27～問 30 は、宛名のお子さんが 5 歳以上の方にお伺いします ⇒ 5 歳未満の方は、問 31 へ

問 27 宛名のお子さんについて、小学校低学年（1～3 年生）のうち、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も口内に数字でご記入ください。

「放課後児童クラブ」…地域によって学童保育などと呼ばれています。保護者が就労等により昼間家庭にいない小学生を対象に、支援員の下、生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1	自宅	週	<input type="checkbox"/>	日くらい
2	祖父母宅や友人・知人宅	週	<input type="checkbox"/>	日くらい
3	習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週	<input type="checkbox"/>	日くらい
4	放課後子ども教室 ※ （児童館、児童センター、児童室）	週	<input type="checkbox"/>	日くらい

5 放課後児童クラブ〔学童保育〕	週 <input type="checkbox"/> 日くらい → 下校時から <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時まで
6 ファミリー・サポート・センター	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
7 その他（図書館、公園など）	週 <input type="checkbox"/> 日くらい

※「放課後子ども教室」

地域の方々の協力を得て、放課後や土曜日に児童館・児童センター・児童室で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。

問 28 宛名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には利用を希望する時間も口内に数字でご記入ください。（数字は一桁に一字）。

1 自宅	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
2 祖父母宅や友人・知人宅	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
3 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
4 放課後子ども教室 （児童館、児童センター、児童室）	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
5 放課後児童クラブ〔学童保育〕	週 <input type="checkbox"/> 日くらい → 下校時から <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時まで
6 ファミリー・サポート・センター	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
7 その他（図書館、公園など）	週 <input type="checkbox"/> 日くらい

問 29 問 27 または問 28 で「5 放課後児童クラブ〔学童保育〕」に○をつけた方にお伺いします。

⇒ 該当しない方は、問 30 へ

宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。（1）（2）それぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけてください。また、利用したい時間帯を、口内にご記入ください。なお、事業の利用には、一定の利用料がかかります。

（1）土曜日

1 低学年（1～3年生）の間は利用したい	} ⇒ 利用したい時間帯 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時から <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時まで
2 高学年（4～6年生）になっても利用したい	
3 利用する必要はない	

（2）日曜日・祝日

1 低学年（1～3年生）の間は利用したい	} ⇒ 利用したい時間帯 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時から <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時まで
2 高学年（4～6年生）になっても利用したい	
3 利用する必要はない	

問 30 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。あてはまる番号1つに○をつけてください。また、利用したい時間帯を、ご記入ください（数字は一桁に一字）。

1 低学年（1～3年生）の間は利用したい	} ⇒ 利用したい時間帯 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時から <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時まで
2 高学年（4～6年生）になっても利用したい	
3 利用する必要はない	



## 仕事と子育ての両立支援についてお伺いします

問 31 宛名のお子さんが生まれた時、育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、あてはまる番号 1 つに○をつけ、該当する口内に数字をご記入ください。また、取得していない方はその理由をご記入ください。

(1) 母親 (いずれかに○)	(2) 父親 (いずれかに○)
1 働いていなかった 2 取得した (取得中である) 3 取得していない ⇒ <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin-left: 20px;">                         取得していない理由 (下から番号を選んでご記入ください) (いくつでも)                     </div>	1 働いていなかった 2 取得した (取得中である) 3 取得していない ⇒ <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin-left: 20px;">                         取得していない理由 (下から番号を選んでご記入ください) (いくつでも)                     </div>

- 1 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
  - 2 仕事が忙しかった
  - 3 (産休後に) 仕事に早く復帰したかった
  - 4 仕事に戻るのが難しそうだった
  - 5 昇給・昇格などが遅れそうだった
  - 6 収入減となり、経済的に苦しくなる
  - 7 保育所 (園) などに預けることができた
  - 8 配偶者が育児休業制度を利用した
  - 9 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
  - 10 子育てや家事に専念するため退職した
  - 11 職場に育児休業の制度がなかった (就業規則に定めがなかった)
  - 12 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
  - 13 育児休業を取得できることを知らなかった
  - 14 産前産後の休暇 (産前 6 週間、産後 8 週間) を取得できることを知らず、退職した
  - 15 その他 ( )

問 31 で「2 取得した (取得中である)」と回答した方にお伺いします。 ⇒ **該当しない方は、問 33 へ**

問 31-1 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。それぞれ、あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

(1) 母親	(2) 父親
1 育児休業取得後、職場に復帰した ⇒ <b>問31-3へ</b>	1 育児休業取得後、職場に復帰した ⇒ <b>問31-2へ</b>
2 現在も育児休業中である ⇒ <b>問32へ</b>	2 現在も育児休業中である ⇒ <b>問31-2へ</b>
3 育児休業中に離職した ⇒ <b>問33へ</b>	3 育児休業中に離職した ⇒ <b>問33へ</b>

問 31 で、「2 取得した (取得中である)」と回答したお父さんにお伺いします。 ⇒ **該当しない方は、問 33 へ**

問 31-2 育児休業取得開始時期は、お子さんが何歳何ヶ月のときですか。また、どれくらいの期間取得しました (します) か。口内に数字でご記入ください。

父親	
取得開始時期    □ 歳 □ □ 力月 □ □ 日	取得期間        □ 年 □ □ 力月 □ □ 日

問 31-3 から問 31-6 は、問 31-1 で「1 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にお伺いします。

問 31-3 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何カ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何カ月のときまで取りたかったですか。□内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。

(1) 母親			(2) 父親		
実際の復帰時期	<input type="text"/> 歳	<input type="text"/> <input type="text"/> カ月	実際の復帰時期	<input type="text"/> 歳	<input type="text"/> <input type="text"/> カ月
希望の復帰時期	<input type="text"/> 歳	<input type="text"/> <input type="text"/> カ月	希望の復帰時期	<input type="text"/> 歳	<input type="text"/> <input type="text"/> カ月

問 31-4 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何カ月のときまで取りたかったですか。□内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。

(1) 母親	(2) 父親
<input type="text"/> 歳 <input type="text"/> <input type="text"/> カ月	<input type="text"/> 歳 <input type="text"/> <input type="text"/> カ月

問 31-5 問 31-3 で実際の取得期間と希望が異なる方にお伺いします。⇒ **該当しない方は、問 32 へ** 希望の時期に職場復帰しなかった理由についてお伺いします。

(1) 「希望」より早く復帰した方 ※あてはまる番号すべてに○をつけてください。

①母親	②父親
1 希望する保育所等に入るため	1 希望する保育所等に入るため
2 配偶者や家族の希望があったため	2 配偶者や家族の希望があったため
3 経済的な理由で早く復帰する必要があるため	3 経済的な理由で早く復帰する必要があるため
4 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため	4 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
5 その他 ( )	5 その他 ( )

(2) 「希望」より遅く復帰した方 ※あてはまる番号すべてに○をつけてください。

①母親	②父親
1 希望する保育所等に入れなかったため	1 希望する保育所等に入れなかったため
2 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため	2 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため
3 配偶者や家族の希望があったため	3 配偶者や家族の希望があったため
4 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため	4 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため
5 子どもをみてくれる人がいなかったため	5 子どもをみてくれる人がいなかったため
6 その他 ( )	6 その他 ( )

問 31-6 宛名のお子さんのために、育児短時間勤務を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親 (いずれかに○)	(2) 父親 (いずれかに○)
1 働いていなかった	1 働いていなかった
2 取得した (取得中である)	2 取得した (取得中である)
3 取得していない	3 取得していない

問 32 問 31-1 「2 現在も育児休業中である」と回答し、お子さんが1歳未満の方にお伺いします。

宛名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業（保育所等への入所など）があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親	(2) 父親
1 1歳になるまで育児休業を取得したい	1 1歳になるまで育児休業を取得したい
2 1歳になる前に復帰したい	2 1歳になる前に復帰したい

すべての方にお伺いします。

問 33 一週間平均の1日の生活時間の配分について教えてください。それぞれの項目について、口内に数字でご記入ください（数字は一枠に一字）。

(1) 母親	(2) 父親
仕事 □□時間 □□分	仕事 □□時間 □□分
家事 □□時間 □□分	家事 □□時間 □□分
育児 □□時間 □□分	育児 □□時間 □□分
睡眠 □□時間 □□分	睡眠 □□時間 □□分
その他（余暇等） □□時間 □□分	その他（余暇等） □□時間 □□分

問 34 「ワーク・ライフ・バランス」という言葉をご存じですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1 名前も内容も知っている	⇒ 問 34-1 へ
2 名前を聞いたことはあるが、内容までは知らない	} ⇒ 問 35 へ
3 名前も内容も知らない	

問 34-1 問 34 で「1 名前も内容も知っている」に○をつけた方にお伺いします。

日頃、ワーク・ライフ・バランスの実現に向け、努力されていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1 かなり努力している
2 まあまあ努力している
3 どちらともいえない
4 あまり努力していない
5 ほとんど努力していない

問 35 仕事と子育てを両立させる上で大変だと感じることは何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- 1 急な残業が入ってしまう
- 2 自分が病気・けがをしたときや、子どもが急に病気になったとき代わりに面倒をみる人がいない
- 3 家族の理解が得られない
- 4 職場の理解が得られない
- 5 子どものほかに面倒をみななければならない人がいる
- 6 子どもの面倒をみてくれる保育所などが見つからない
- 7 子どもと接する時間が少ない
- 8 配偶者の家事・育児のサポートが少ない
- 9 特にない
- 10 その他 ( )

問 36 仕事と子育てを両立させ、ワーク・ライフ・バランスを推進するために必要な施策は何だと思えますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- 1 両立支援に取り組む企業の評価を高めること
- 2 イクボス※宣言など経営者や上司の意識改革を図ること
- 3 育児休業等を取りやすくするよう企業に働きかけること
- 4 時間短縮勤務や在宅勤務など多様な働き方ができる企業を増やすこと
- 5 両立支援に関する制度の周知、セミナー等の開催をすること
- 6 代替要員の確保など、企業等に対する支援や助成をすること
- 7 事業所内保育や延長保育・休日保育など、両立を支援する保育サービスや環境を整備すること
- 8 その他 ( )

※イクボス：部下がいきいきと子育ての両立をとりながら働くことができるよう、職場の風土づくりに努めるとともに、自らも仕事を充実させながら、生活を大切に、楽しむことができる上司のことをいいます。

問 37 から問 38 は、父親の家事や育児等に関してお伺いします。

母子家庭等の場合は回答不要です ⇒ 問 39 へ

問 37 宛名のお子さんの父親の方について、普段、どのくらい家事や育児をしていますか。あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

- 1 よくやっている
- 2 ある程度やっている
- 3 ほとんどしていない
- 4 やりたいと思うが、時間が持てていない
- 5 全くしていない
- 6 その他 ( )

問 38 父親の家事や育児等を促進するためには何が重要だと思えますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- 1 家事や育児等に対する男性自身の意識改革
- 2 家族間の活発なコミュニケーションを図る
- 3 企業における労働条件や働き方の改善
- 4 職場における上司や周囲の理解を進める
- 5 男性の家事・育児等の啓発や情報提供などを行う
- 6 男性が興味を持つ子育てイベント等の普及
- 7 仲間やネットワーク作りを進める
- 8 男性の家事・育児時間を増やす取組や実践講座等を開催すること

9 特に必要はない

10 その他 ( )

## 子育てに関する不安感や負担感についてお伺いします

問 39 子育てに関しての不安感や負担感などについてどのように感じていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1 非常に感じる

2 ときどき感じる

3 あまり感じない

4 全く感じない

5 その他 ( )

問 40 子育てに関して、日常悩んでいることや、特に不安に思っていることはどのようなことですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1 病気や発育・発達に関すること

2 食事や栄養に関すること

3 育児の方法がよくわからないこと

4 子どもとの接し方に自信が持てないこと

5 子どもと接する時間を十分にとれないこと

6 子どもが言うことを聞かないこと

7 話し相手や相談相手がいないこと

8 自分の自由な時間が持てないこと

9 子どもの教育に関すること

10 子どもの友達づきあいに関すること

11 子どもが幼稚園や保育所等に行きたがらないこと

12 家族の協力が少ないこと

13 幼稚園や保育所等に、希望した時期に入れないこと

14 子どもを叱りすぎている気がする

15 子育てに関して家族と意見が合わないこと

16 自分が子どもを虐待しているのではないかということ

17 家族が子どもを虐待しているのではないかということ

18 住居が狭いこと

19 子育てで出費がかさむこと

20 子育てにかかりきりになり、家事が滞ること

21 その他 ( )

問 41 子育てに関する悩みや不安はどのように解決していますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1 家族・親族に相談する

2 友人・知人に相談する

3 保育所・幼稚園、学校等に相談する

4 専門の相談機関を調べて相談する

5 ネットで調べて解決方法を探す

6 本や雑誌を参考にする

7 相談したりせず一人で解決する

8 その他 ( )

## 子育ての環境や子育て支援に対する満足度についてお伺いします

問 42 宛名のお子さんを妊娠、出産したときの以下の項目についての満足度について、それぞれあてはまる番号1つに○をつけてください。

	満足	ほぼ満足	やや不満	不満
(1) 病院や産院の設備	1	2	3	4
(2) 病院や産院のスタッフの対応	1	2	3	4
(3) 妊娠、出産、育児についての不安への対応	1	2	3	4
(4) 夫の援助などの家庭環境	1	2	3	4
(5) 職場の理解や対応	1	2	3	4
(6) 妊娠中の受動喫煙への配慮	1	2	3	4

問 43 宛名のお子さんは、下表の乳幼児健康診査を受診しましたか。また、受診した場合は、各健診についての程度満足しましたか、それぞれあてはまる番号1つに○をつけてください。

	受診の有無			満足度			
	受診した	受診しなかった	受診年齢に達していない	満足	ほぼ満足	やや不満	不満
(1) 乳児健診（1歳までに受診する健診）	1	2	3	1	2	3	4
(2) 1歳6か月児健診	1	2	3	1	2	3	4
(3) 2歳児歯科健診	1	2	3	1	2	3	4
(4) 3歳児健診	1	2	3	1	2	3	4

問 15 で、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を「1 利用している」に○をつけた方にお伺いします。

問 44 現在利用している教育・保育事業に対する満足度について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

	満足	ほぼ満足	やや不満	不満
(1) 施設・環境（園舎・園庭、玩具など）	1	2	3	4
(2) 職員等の配置状況（人員体制）	1	2	3	4
(3) 職員（先生）の指導力	1	2	3	4
(4) 子どもへの接し方・日常の遊び	1	2	3	4
(5) 行事（保育参観や運動会など）	1	2	3	4
(6) 食事（離乳食・おやつ含む）	1	2	3	4
(7) 病気やけがのときの対応	1	2	3	4
(8) 保護者への情報伝達	1	2	3	4
(9) 悩みごとなどへの相談対応	1	2	3	4
(10) 保護者の要望・意見に対する対応	1	2	3	4
(11) 安全・衛生対策	1	2	3	4
(12) 利用料金の設定	1	2	3	4

問 45 子どもが育つ環境への満足度について、それぞれあてはまる番号1つに○をつけてください。

	満足	ほぼ満足	やや不満	不満
(1) 地域の遊び場（公園、公共施設等）	1	2	3	4
(2) 地域の公園・歩道のバリアフリー化	1	2	3	4
(3) 地域の不審者等への対策	1	2	3	4
(4) 地域の交通安全への対策	1	2	3	4
(5) 秋田市内の子育てにやさしい施設の普及 （授乳の場、おむつ替えの場、キッズルームがある等）	1	2	3	4

問 46 秋田市の子育ての環境や子育て支援への満足度について、あてはまる番号に1つに○をつけてください。

満足度が高い	←—————→	満足度が低い
1	2      3      4	5

問 47 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

.....

.....

.....

.....

.....

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。  
切手は貼らずに同封の封筒に入れ、ご投函ください。

(参考資料) 秋田市内の教育・保育等施設一覧 R6.1.1 現在

1 幼稚園 (10 施設)

No	施設名	No	施設名
1	高清水幼稚園	6	将軍野幼稚園
2	飯島幼稚園	7	聖使幼稚園
3	秋田大学教育文化学部附属幼稚園	8	わかば幼稚園
4	手形山幼稚園	9	秋田東幼稚園
5	ノースアジア大学附属さくら幼稚園	10	和田幼稚園

2 認可保育所 (49 施設)

No	施設名	No	施設名	No	施設名
1	寺内保育所 (公立)	18	北保育園	35	ほどの保育園
2	岩見三内保育所 (公立)	19	やまばと保育園	36	グリーンローズてがた保育園
3	新波保育所 (公立)	20	ひがし保育園	37	牛島ルンビニ園
4	川添保育所 (公立)	21	みどり保育園	38	かわぐち保育園
5	雄和中央保育所 (公立)	22	さくら保育園	39	ナーサリー土崎
6	河辺保育所 (公立)	23	グリーンローズ保育園	40	キッズステーションしょうぐんの
7	第一ルンビニ園	24	こひつじ保育園	41	くれよんハウス
8	第二ルンビニ園	25	ごしよの保育園	42	みそのベビー保育園
9	城南園	26	こどものくに保育園	43	めぐみ保育園
10	日新保育園	27	あさひ保育園	44	ニチイキッズ秋田ひろおもて保育園
11	勝平保育園	28	上北手保育園	45	やどめ保育園
12	あきた保育園	29	わかこま第一保育園	46	わかこま第二保育園
13	はねかわ保育所	30	秋田駅東保育園	47	ぱんだ保育園
14	白百合保育園	31	南通りすこやか保育園	48	さくらんぼ保育園
15	こばと保育園	32	こどものいえ保育園	49	ナーサリー小鳥の木
16	みつば保育園	33	こぐま保育園	—	—
17	大野保育園	34	かわしり保育園	—	—

3 認定こども園 (34 施設)

No	施設名	No	施設名	No	施設名
1	のびのびこども園	13	勝平幼稚園 ひよこ保育園	25	秋田認定こども園
2	幼保連携型にいだこども園	14	あさひかわこども園	26	あおぞらなないろ園
3	こまどり幼稚園・保育園	15	あおぞら幼保連携型認定こども園	27	あきたこどもの森
4	認定こども園四ツ小屋	16	ひかり幼稚園	28	こども園いずみ風の遊育舎
5	外旭川わんわんこども園	17	ルーテル愛児幼稚園	29	白百合いずみこども園
6	聖園幼稚園	18	ウェルビューいずみこども園	30	認定こども園新屋幼稚園・ほいくえん
7	認定こども園聖霊幼稚園・保育園	19	御所野幼稚園	31	幼保連携型認定こども園ふじ
8	認定こども園土崎幼稚園	20	あきた中央こども園	32	幼保連携型認定こども園ナーサリーふじ
9	土崎カトリックこども園	21	こども園あきた風の遊育舎	33	認定こども園秋田幼稚園
10	山王幼稚園・保育園	22	こども園こうほく風の遊育舎	34	かんば認定こども園
11	秋田太陽幼稚園ベビー園	23	サンパティオこども園	—	—
12	けやき平こども園	24	ならやま認定こども園	—	—



#### 4 小規模保育事業（15施設）

No	施設名	No	施設名	No	施設名
1	大町子供の家	6	きらきら保育園秋田駅前	11	チェリッシュ保育園
2	エンジェルハウスかつひら	7	わかばベビー保育園	12	シエル2号館
3	秋田みなと園	8	シエルアンジュ園	13	ごしょのベビー園
4	Kid's Patio! あきたルーム	9	広面みなと園	14	こまちベビー園
5	豆の木保育園	10	もりのらくえん	15	こまどりリトル園

#### 5 事業所内保育事業（3施設）

No	施設名
1	し～な保育園
2	きらら保育園かんと通り
3	オレンジリー秋田第1保育園

#### 6 企業主導型保育事業（8施設）

No	施設名	No	施設名
1	ニチイキッズ秋田はすぬま保育園	5	ゆめの樹保育園
2	ぽっぽランドこまち	6	秋田赤十字病院院内保育所ちえの和
3	あさひかわベビー園	7	オレンジリー秋田第2保育園
4	さんのうベビー園	8	ビーンズ保育園

#### 7 認可外保育施設（5施設）

No	施設名	No	施設名
1	保育園すいーとまむ	4	どんぐりホーム
2	ちびっこランドにいだ園	5	ホームナーサリーぷちぱ
3	大町子供の家	—	—

#### 8 幼児園（1施設）

No	施設名
1	金足西幼児園

#### 9 ベビーシッター（2施設）

No	施設名
1	ドリームプラスハート
2	WILL UP DATE